

公益社団法人 川口青年会議所

第176回通常総会資料



2023.9.2 産業技術総合センター  
4A会議室

公益社団法人 川口青年会議所  
Kawaguchi Junior-Chamber Incorporated

公益社団法人 川口青年会議所

公益社団法人 川口青年会議所

第176回通常総会 次第

日 時 2023年9月2日(土)  
開 会 14:00 閉会15:55  
会 場 埼玉県産業技術総合センター 4A会議室  
司 会 蛭田 幸宏 君

1. 点鐘 第59代理事長 永井 光義 君
2. 開会宣言 持田 圭佑 君
3. 国歌斉唱
4. JCソング斉唱
5. JCI Creed唱和 廣瀬 大志 君
6. JCI Mission並びにJCI Vision唱和 細野 信隆 君
7. JC宣言文朗読並びに綱領唱和 高橋 智也 君
8. 関東地区宣言唱和 坂本 竜二 君
9. オブザーバー紹介
10. 理事長挨拶 第59代理事長 永井 光義 君
11. 正会員認証
12. 会員慶事
13. 次年度理事長予定者への当選証書授与
14. 推薦人スピーチ
15. 議事 1. 議長を選出 2. 資料の確認及び定足数の確認 3. 議事録作成者及び署名人の指名

【議事】

- 4-1 2023年度除名者(案)承認に関する件
  - 4-2 2023年度補正収支予算書(案)承認に関する件
  - 4-3 2024年度理事 廣瀬 翔 君選任(案)承認に関する件
  - 4-4 2024年度理事 瀬川 智広 君選任(案)承認に関する件
  - 4-5 2024年度理事 福田 隆広 君選任(案)承認に関する件
  - 4-6 2024年度理事 中村 光彦 君選任(案)承認に関する件
  - 4-7 2024年度理事 藤田 夏輝 君選任(案)承認に関する件
  - 4-8 2024年度理事 廣瀬 大志 君選任(案)承認に関する件
  - 4-9 2024年度理事 平野 大太 君選任(案)承認に関する件
  - 4-10 2024年度理事 岩本 智春 君選任(案)承認に関する件
  - 4-11 2024年度直前理事長 永井 光義 君選任(案)承認に関する件
  - 4-12 2024年度監事 赤羽 孝太 君選任(案)承認に関する件
  - 4-13 2024年度監事 伊藤 孝弘 君選任(案)承認に関する件
  - 4-14 2024年度理事長候補者選出(案)承認に関する件
  - 4-15 2024年度組織図(案)承認に関する件
16. レイアウト変更
  17. 次年度役員紹介
  18. 3分間スピーチコンテスト
  19. 出向者報告
  20. 連絡報告事項
  21. 次回例会案内 会員研修委員会
  22. 出席率並びにニコニコボックス発表 持田 圭佑 君
  23. 監事講評 監事 赤羽 孝太 君
  24. 若い我ら斉唱
  25. 閉会宣言 持田 圭佑 君
  26. 点鐘 第59代理事長 永井 光義 君

審議一 1 公益社団法人川口青年会議所  
2023年度 除名者（案）承認に関する件

## 除名承認に関する件

除名者 小濱 正貴

入会 2022年5月  
生年月日 平成4年3月5日

除名理由 定款第10条第1項第1号  
内 容 2022年度会費納入義務不履行（後期分72,000円）  
2023年度会費納入義務不履行（前期分72,000円）  
2022年度例会出席義務不履行（例会12回中1回出席 出席率8.3%）  
2023年度例会出席義務不履行（例会 8回中0回出席 出席率0%）

審議一 2 公益社団法人川口青年会議所  
2023年度 補正収支予算書（案）承認に関する件

## 修正収支予算書

2023年1月1日から12月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計				法人会計	合計
	公1	公2	公3	共通	小計	その他1	その他2	共通	小計		
(1) 経常収益											
受取入会金	0	0	0	240,000	240,000	0	0	360,000	360,000	0	600,000
受取入会金	0	0	0	240,000	240,000	0	0	360,000	360,000	0	600,000
受取会費	0	0	0	2,592,000	2,592,000	0	0	3,888,000	3,888,000	0	6,480,000
正会員受取会費	0	0	0	1,785,600	1,785,600	0	0	2,678,400	2,678,400	0	4,464,000
新入会員受取会費	0	0	0	182,400	182,400	0	0	273,600	273,600	0	456,000
特別会員受取会費	0	0	0	24,000	24,000	0	0	36,000	36,000	0	60,000
賛助会員受取会費	0	0	0	600,000	600,000	0	0	900,000	900,000	0	1,500,000
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
まちづくり事業収益	0	886,500	0	0	886,500	0	0	0	0	0	886,500
まちづくり事業収益	0	886,500	0	0	886,500	0	0	0	0	0	886,500
* 受取寄付金	0	1,040,000	320,000	0	1,360,000	0	0	0	0	0	1,360,000
* 寄付金収入	0	1,040,000	320,000	0	1,360,000	0	0	0	0	0	1,360,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	138,084	138,084
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	14
その他雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	138,070	138,070
<b>経常収益計</b>	<b>0</b>	<b>1,926,500</b>	<b>320,000</b>	<b>2,832,000</b>	<b>5,078,500</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>4,248,000</b>	<b>4,248,000</b>	<b>138,084</b>	<b>9,464,584</b>
(2) 経常費用											
事業費	0	3,573,327	2,301,342	0	5,874,669	50,000	773,243	0	823,243		6,697,912
賃借料	0	1,496,968	316,800	0	1,813,768	30,000	575,705	0	605,705		2,419,473
諸謝金	0	348,744	66,000	0	414,744	0	200	0	200		414,944
印刷製本費	0	465,396	77,330	0	542,726	18,500	4,654	0	23,154		565,880



## 修正収支予算書

2023年1月1日から12月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計				法人会計	合計
	公1	公2	公3	共通	小計	その他1	その他2	共通	小計		
事務委託費										146,600	146,600
諸会費										196,200	196,200
印刷製本費										274,500	274,500
JCI負担金										81,796	81,796
日本JC負担金										242,500	242,500
関東地区負担金										43,000	43,000
埼玉ブロック負担金										218,000	218,000
国際協力基金										94,900	94,900
日本JC出向者負担金										80,000	80,000
雑誌購読料										105,500	105,500
減価償却費										0	
<b>経常費用計</b>	<b>0</b>	<b>3,573,327</b>	<b>2,301,342</b>	<b>0</b>	<b>5,874,669</b>	<b>50,000</b>	<b>773,243</b>	<b>0</b>	<b>823,243</b>	<b>2,571,200</b>	<b>9,269,112</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	0	△ 1,646,827	△ 1,981,342	2,832,000	△ 796,169	△ 50,000	△ 773,243	4,248,000	3,424,757	△ 2,433,116	195,472
当期経常増減額	0	△ 1,646,827	△ 1,981,342	2,832,000	△ 796,169	△ 50,000	△ 773,243	4,248,000	3,424,757	△ 2,433,116	195,472
経常外増減の部											0
(1)経常外収益											0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用											0
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
* 他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	△ 1,646,827	△ 1,981,342	2,832,000	△ 796,169	△ 50,000	△ 773,243	4,248,000	3,424,757	△ 2,433,116	195,472
一般正味財産期首残高											2,773,788
一般正味財産期末残高											2,969,260
正味財産期末残高											2,969,260



<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取入会金	30,000	× 20 名(正会員承認見込数)	600,000	600,000
受取会費				
正会員会費	144,000	× 32 名	4,608,000	
	144,000	× 1 名(休会者、育児休暇)	差引 -144,000	
	72,000	× 0 名(前期退会者)	0	4,464,000
新入会員会費 12000/月	144,000	× 0 名(後期退会者)	0	
	144,000	× 0 名(1月入会)	0	
	120,000	× 0 名(2月入会)	0	
	108,000	× 0 名(3月入会)	0	
	96,000	× 0 名(4月入会)	0	
	84,000	× 1 名(5月入会)	84,000	
	72,000	× 0 名(6月入会)	0	456,000
	60,000	× 0 名(7月入会)	0	
	48,000	× 2 名(8月入会)	96,000	
	36,000	× 2 名(9月入会)	72,000	
	24,000	× 2 名(10月入会)	48,000	
	12,000	× 13 名(11月入会)	156,000	
特別会員会費収入	30,000	× 2 名(本年度ご卒業生)	60,000	60,000
賛助会員会費収入			0	0
シニアクラブ			1,500,000	1,500,000
賛助会員			0	0
その他			0	0
				6,480,000
事業収入				
登録料収入	中期ビジョン10月事業インターンシップ登録料	15,000	× 20 社	300,000
	総務広報4月第一例会	4,500	× 109 人(大人)	490,500
	総務広報4月第一例会	2,000	× 38 人(子供)	76,000
	地域活性化 3月第一 夜カフェ	1,000	× 20 人	20,000
				0
				886,500
受取寄付金				
寄付金収入		×	0	0
		×	0	0
協賛金収入	総務広報事業	100,000	× 1 社	100,000
	総務広報事業	50,000	× 4 社	200,000
	総務広報事業	20,000	× 20 社	400,000
	HPバナー広告	20,000	× 17 社	340,000
	会員協大特別委員会2月例会	10,000	× 32 社	320,000
				1,360,000
雑収入				
受取利息収入	川口青年経済人連絡協議会事務局委託	14	× 1	14
その他雑収入	費	10,800	× 12 ヶ月	129,600
	自動販売機設置料	8,470	× 1	8,470
				138,084
<b>経常収益計</b>				
				<b>9,484,584</b>
(2) 経常費用				
事業費				
	1. 会員協大特別委員会			510,466
	2. 中期ビジョン推進特別委員会			178,946
	3. 会員研修委員会			773,243
	4. 地域活性化委員会			860,314
	5. 総務広報委員会			21,192,629
				3,936,598
管理費				
通信・発送費	例会及び理事会通知等			120,000
什器備品費	コピー機リース料			170,000
消耗品費	JCI手帳700円×(出向者数+αを含む)、事務局内消耗品、印刷費			350,000
賃借料	事務局内賃料支出	130,198	× 12	1,562,376
ホームページ管理・制作				24,323
	1. 会員協大特別委員会			5,000
	2. 中期ビジョン推進特別委員会			5,000
	3. 会員研修委員会			20,000
	4. 地域活性化委員会			5,000
	5. 総務広報委員会			5,000
遊学管理委員会(次年度当課程)				20,000
理事会費支出				22,500
総会費支出				75,000
水道光熱費				200,000
給与手当	1月～7月 562519円 ①(基本計算987円×5h×16日×5カ月) ②残業代30,000			957,319
雑費				200,000
渉外費	京都会議	8,000		108,000
	他団体渉外費	100,000		
事務委託費	税理士10,000×12月分 社労士8,600 司法書士20,000	10,000	× 12 カ月	120,000
		6,600		6,600
		20,000		20,000
諸会費	川口青年経済人連絡協議会	1,600	× 32 名	51,200
	諸団体事業協賛金			145,000
手帳作成費		610	× 450 冊	274,500
JCI負担金		1,573	× 32 名	50,336
		1,573	× 20 名(年間新入会員)	31,460
				30,000
日本JC負担金	①基本額	5,000	× 32 名(継続会員)	160,000
	②付加金	5,000	× 1 名(前期新入会員)	5,000
		2,500	× 19 名(後期新入会員)	47,500
				10,000
関東地区負担金	①基本額	1,000	× 32 名(継続会員)	32,000
	②付加金	1,000	× 1 名(前期新入会員)	1,000
				20,000
埼玉ブロック負担金	①基本額	6,000	× 32 名(継続会員)	192,000
	②付加金	6,000	× 1 名(前期新入会員)	6,000
		1,825	× 32 名(継続会員)	58,400
国際協力基金		1,825	× 20 名(後期新入会員)	36,500
日本JC出向者負担金		20,000	× 4 名	80,000
雑誌購読料 月/250		3,000	× 32 名(継続会員)	96,000
		3,000	× 0 名(1月入会)	0
		2,500	× 0 名(2月入会)	0
		2,250	× 0 名(3月入会)	0
		2,000	× 0 名(4月入会)	0
		1,750	× 1 名(5月入会)	1,750
		1,500	× 0 名(6月入会)	0
		1,250	× 0 名(7月入会)	0
		1,000	× 2 名(8月入会)	2,000
		750	× 2 名(9月入会)	1,500
		500	× 2 名(10月入会)	1,000
		250	× 13 名(11月入会)	3,250
				5,332,514
<b>経常費用計</b>				
				<b>9,269,112</b>
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
	中科目別記載			0
(2) 経常外費用				
	減価償却費			0
	繰上利益繰越			0
当期一般正味財産増減額				0
一般正味財産期首残高			2,773,788	
一般正味財産期末残高				<b>2,989,200</b>
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
受取補助金等				
				0
一般正味財産への振替額				0
当期指定正味財産増減額				0
指定正味財産期首残高				0
指定正味財産期末残高				0
<b>III 正味財産期末残高</b>				
60周年積立金	150,000	× 1	2020年分	150,000
(特定費用準備金制度利用)	150,000	× 1	2021年分	150,000
	150,000	× 1	2022年分	150,000
	150,000	× 1	2023年分	150,000
	150,000	×	2024年分	0
<b>周年費用累計 本会計</b>				
				<b>2,369,260</b>

科目	2023年9月 補正予算	2023年1月 修正予算	比較増減	%
(1)経常収益				
受取入会金	600,000	600,000	0	6.34%
受取入会金	600,000	600,000		
受取会費	6,480,000	7,368,000	△ 888,000	68.47%
正会員受取会費	4,464,000	4,464,000	0	
新入会員受取会費	456,000	1,344,000	△ 888,000	
特別会員受取会費	60,000	6,000	54,000	
賛助会員受取会費	1,500,000	1,500,000	0	
その他				
事業収入	886,500	1,950,000	△ 1,063,500	9.37%
登録料収入	886,500	1,950,000	△ 1,063,500	
受取寄付金	1,360,000	1,440,000	△ 80,000	14.37%
寄付金収入			0	
協賛金収入	1,360,000	1,440,000	△ 80,000	
雑収益	138,084	138,084	0	1.46%
受取利息	14	14	0	
その他雑収益	138,070	138,070	0	
<b>経常収益計</b>	<b>9,464,584</b>	<b>11,496,084</b>	<b>△ 2,031,500</b>	<b>100.00%</b>
(2)経常費用				
事業費	3,936,598	4,210,000	△ 273,402	42.47%
管理費	5,332,514	5,456,715	△ 124,201	57.53%
通信・発送費	120,000	120,000	0	
什器備品費	170,000	170,000	0	
消耗品費	350,000	350,000	0	
事務局賃借料	1,562,376	1,562,376	0	
ホームページ管理費	24,323	24,323	0	
会議費	157,500	157,500	0	
水道光熱費	200,000	200,000	0	
給与手当	957,319	977,520	△ 20,201	
雑費	200,000	200,000	0	
渉外費	108,000	108,000	0	
事務委託費	146,600	146,600	0	
諸会費	196,200	196,200	0	
印刷製本費	274,500	274,500	0	
J C I 負担金	81,796	81,796	0	
日本 J C 負担金	242,500	265,000	△ 22,500	
関東地区負担金	43,000	52,000	△ 9,000	
埼玉ブロック負担金	218,000	272,000	△ 54,000	
国際協力基金	94,900	94,900	0	
日本 J C 出向者負担金	80,000	80,000	0	
雑誌購読料	105,500	124,000	△ 18,500	
減価償却費	0	0	0	
<b>経常費用計</b>	<b>9,269,112</b>	<b>9,666,715</b>	<b>△ 397,603</b>	<b>100.00%</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	195,472	1,829,369	△ 1,633,897	
当期経常増減額	195,472	1,829,369	△ 1,633,897	
経常外増減の部				
(1)経常外収益計				
経常外収益計	0	0	0	
(2)経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	195,472	1,829,369	△ 1,633,897	
一般正味財産期首残高	2,773,788	2,773,788	0	
一般正味財産期末残高	2,969,260	4,603,157	△ 1,633,897	
特定費用準備資金制度運用 60周年積立金 2020年、21、22、23年分	600,000	600,000		

- 審議— 3 公益社団法人川口青年会議所  
2024年度 理事 廣瀬 翔 君 選任(案)承認に関する件
- 審議— 4 公益社団法人川口青年会議所  
2024年度 理事 瀬川 智広 君 選任(案)承認に関する件
- 審議— 5 公益社団法人川口青年会議所  
2024年度 理事 福田 隆広 君 選任(案)承認に関する件
- 審議— 6 公益社団法人川口青年会議所  
2024年度 理事 中村 光彦 君 選任(案)承認に関する件
- 審議— 7 公益社団法人川口青年会議所  
2024年度 理事 藤田 夏輝 君 選任(案)承認に関する件
- 審議— 8 公益社団法人川口青年会議所  
2024年度 理事 廣瀬 大志 君 選任(案)承認に関する件
- 審議— 9 公益社団法人川口青年会議所  
2024年度 理事 平野 大太 君 選任(案)承認に関する件
- 審議— 10 公益社団法人川口青年会議所  
2024年度 理事 岩本 智春 君 選任(案)承認に関する件
- 審議— 11 公益社団法人川口青年会議所  
2024年度 直前理事長 永井 光義 君 選任(案)承認に関する件
- 審議— 12 公益社団法人川口青年会議所  
2024年度 監事 赤羽 孝太 君 選任(案)承認に関する件
- 審議— 13 公益社団法人川口青年会議所  
2024年度 監事 伊藤 孝弘 君 選任(案)承認に関する件

## 2024年度 役員（案）

役 職 名	氏 名
理 事	廣瀬 翔
理 事	瀬川 智広
理 事	福田 隆広
理 事	中村 光彦
理 事	藤田 夏輝
理 事	廣瀬 大志
理 事	平野 大太
理 事	岩本 智春
直前理事長	永井 光義
監 事	赤羽 孝太
監 事	伊藤 孝弘

審議一 14 公益社団法人川口青年会議所  
2024年度 理事長候補者選出（案）承認に関する件

(様式3)

# 経 歴 書

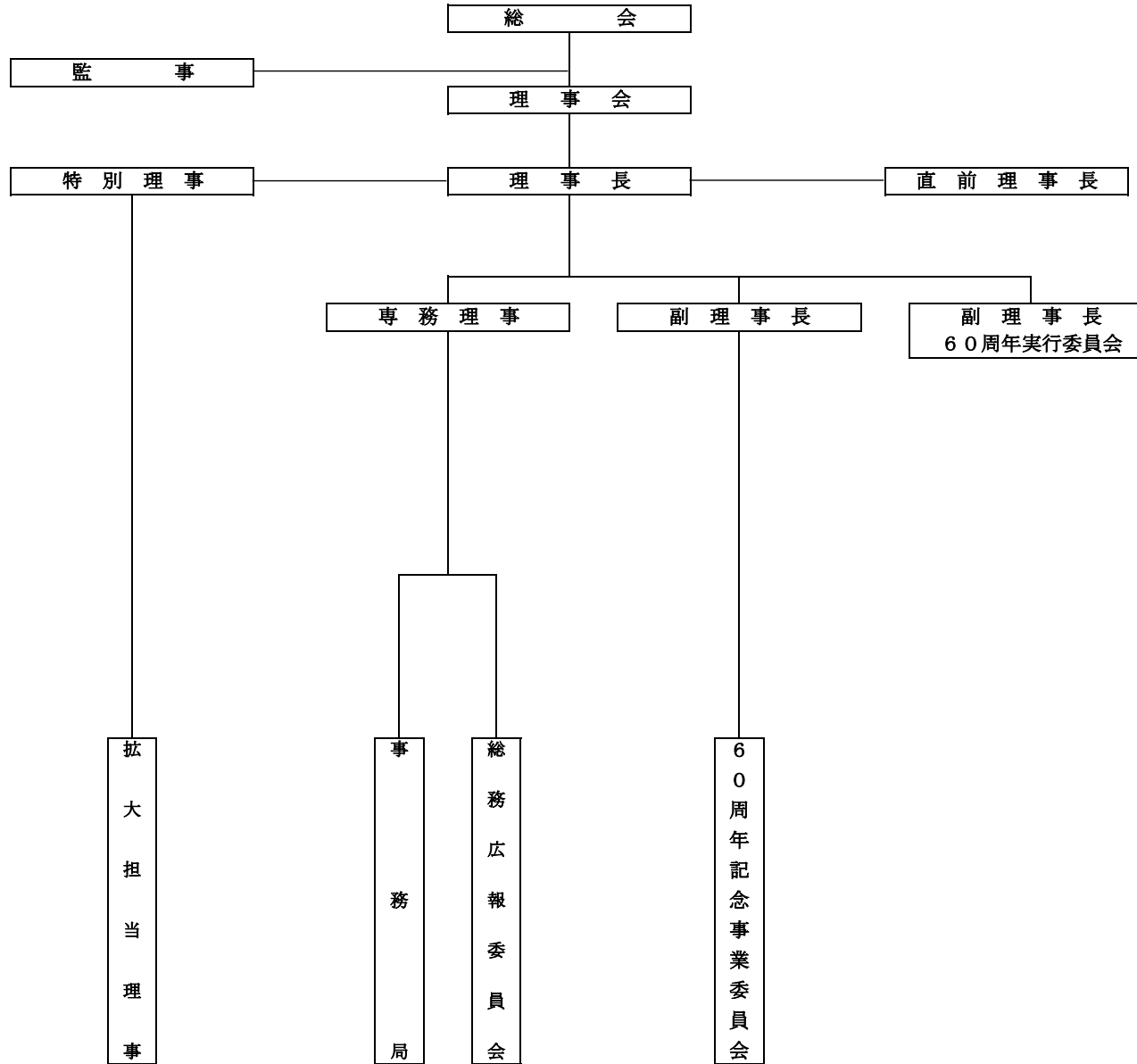
氏 名 廣瀬 翔



西 暦	LOM 内担当委員会	LOM 外 (出向先) 担当委員会 (日本 JC・関東地区・埼玉ブロック)
2016年	会員研修特別委員会 委員	
2017年	JAYCEE 研修委員会 委員	
2018年	総務局 担当理事	
2019年	総務広報委員会 委員	
2020年	副専務理事	関東地区 国土強靱・防災減災委員会 委員
2021年	総務局 局長	
2022年	中期ビジョン推進特別委員会 特別副委員長	
2023年	副理事長 中期ビジョン推進特別委員会 委員長	

審議一 15 公益社団法人川口青年会議所  
2024年度 組織図（案）承認に関する件

公益社団法人 川口青年会議所 2024年度 組織図





## 參考資料

# 公益社団法人川口青年会議所 2024年度 理事長所信

第60代理事長 廣瀬 翔

## 「共創」

～未来へ翔ける～

### 基本方針

1. 60周年記念式典・記念懇親会の開催
2. 60周年記念事業の実施と事業を通じたJAYCEEの育成
3. 会全体での会員拡大
4. 心をつかむ広報と厳格な組織運営

### 【はじめに】

川口青年会議所は、明るい豊かな社会を実現するという高い志を代々継承し続け、本年60周年の節目を迎えます。この長きにわたる歴史を紡ぐことができたのは、変動する世の流れを読み解き、課題を定め全力で取り組む、主体的かつ自発的な姿勢が人々の共感を生み出し、運動の輪を広げてきたからです。2020年から約3年間続いた、新型コロナウイルス感染症によって制限された日常の中においても、私たちは歩みを止めることなく邁進して参りました。昨年5類感染症への移行もあり人流が戻りつつある現状は、多くの人々を運動に巻き込む好機であります。

先のコロナ禍のような疫病まん延による危機、少子高齢化や自然災害等、様々な問題を日本は抱えておりますが、それらは私たちが住み暮らすまちにおいてもまた、身近な問題となっております。今後も持続的なまちの発展のためには、人々が望む未来のビジョンをもち、問題を自分事にとらえ解決しようとする動きを生み出していく必要があります。共有しやすいテーマを掲げることで幅広い層の共感を生み、また、関係諸団体にもご協力をいただくことで、より大きな規模感の事業を共に創り出していきます。その中で、青年会議所メンバーもまた、地域をけん引するリーダーとして自分自身を磨き、より良い未来へと翔けて参ります。

### 【共創】

共創とは、業種も立場も異なる人が協力し、新しいものを創ることです。この言葉は青年会議所に共通する部分があり、明るい豊かな社会の実現という志のもとに、様々なメンバーが集まります。そして、まちのために何ができるのか、それぞれの知識や経験を活かし考え、事業を構築します。また、仲間たちと絆を深め、苦楽を共にしてまちづくりを行うことは、

メンバー一人ひとりにとって、何にも代えがたい成長の機会となります。その機会の中でリーダーシップを高め、より良い自分を創り上げていきます。個々の能力を高め、新しい自分に成長し続ける多くのメンバーが協力するからこそ、より大きな力を発揮し、まさに大きな影響を与える運動を行うことができます。60年の長い歴史を持つ川口青年会議所には、まちづくり団体としての信頼があり、これまでに多くの協力をいただいて参りました。私たちは、築き上げられた歴史にあぐらをかくことなく、今後さらに、企業、行政、学校等との関わりをもって、組織の枠を越えて運動の幅を大きく広げていき、より良い未来へ向かうという共創の意志をもって、これからも邁進して参ります。

### 【60周年記念式典・記念懇親会の開催】

#### ・60周年式典・記念懇親会の開催

50周年記念事業から立ち上げた中期ビジョンは、5年後の2019年、方向性の見直しを行い、新アクションプランを策定しました。学生と企業の協働の場の創出という、新たな方向性で運動した5年間で、まちや市民にどのような変化をもたらすことができたのか、その成果を記念誌にまとめます。そして、60周年の新たな節目にあたり、川口青年会議所が今後どのように事業を展開していくのか、5年先までの運動の方向性を定め、発表する場として記念式典を開催します。祝い年にふさわしいにぎやかな式典となるよう、県下各LOMをはじめ関係各所へPRを行い、これぞ設営の川口と誇れる厳粛な設営でご来場者をお迎えして、気持ちを新たに未来へと邁進する川口青年会議所の勢いを伝えさせていただきます。また、ご来賓、先輩諸兄弟をお招きしての記念懇親会を開催します。これまでもこれからも、青年会議所が地域に根差し活動が続けることができるのは、日頃より私たちを見守り、支えていただいている皆様のお陰です。感謝の気持ちをおもてなしで示し、さらなる親睦を深めます。

### 【60周年記念事業の実施と事業を通じたJAYCEEの育成】

#### ・60周年記念事業の実施

川口青年会議所は、理想とするまちの未来を見据え事業を行って参りました。60年の節目を迎えた本年、次の5年に向けた方針のもとに、これまでに築き上げてきた企業、行政、学校等との関係を絶やすことなく、より一層広げ深めていきます。それぞれが同じ問題に向き合うとき、立場によって取り組み方は様々ですが、問題を解決しより良い未来を目指すという目的は同じものです。組織の枠を超えて市民を巻き込む仕組みをつくるために、テーマを設定しそれに関わる諸団体と協力して事業を行います。本年は60周年の記念として、特に規模感を重視し祭りの要素を取り入れ、多くの市民の参加を図ります。

#### ・事業を通じたJAYCEEの育成

本年入会した新人メンバーは60周年記念事業委員会に配属し、新年会、記念懇親会、卒

業式といった対内事業にて役割を担うだけではなく、大規模な対外事業となる60周年記念事業の構築、設営にも携わっていただきます。対外事業の設営に深く関わることで、地域性、規模感、そして事業の楽しさを感じていただきます。川口青年会議所の基本である設営の厳しさは、セレモニー一つとっても張り詰めた空気の中で厳粛に行うものです。新人メンバーには他委員会事業においても役割を担っていただき、実際の設営の中で経験を積んでいただきます。また、理事メンバーのアテンドの元、ブロックアカデミーを活用して、自LOMとは違う青年会議所のイメージをつかんでいただきます。提供される多くの機会と向き合いやり切ることによって、メンバーとしての自覚と自信を育み、これからの川口青年会議所を担う存在となっていただきます。

### 【会全体での会員拡大】

私たちの運動は志を同じくするメンバーによって成り立っており、メンバー減少は運動の衰退に直結します。会員拡大はLOMの継続的重要課題となっており、まずは人数を増やすことを第一に行動していきます。現役メンバーをはじめ、先輩諸兄姉、パートナーシップ企業、過去事業協力団体と、私たちが持つ多くの繋がりから改めて拡大対象者の情報を収集し、拡大リストの更新を行い、新たな対象者の開拓のために拡大例会を実施します。拡大情報について、拡大担当理事が各委員会へ出向し、共有を行います。また、せっかく入会していただいても、活動が満足にできなくては意味がありません。入会したからには事業に参加し、きちんとステップアップをして、いずれは会を支えるメンバーへと成長していただかなければなりません。入会後の齟齬がないように、アプローチに際しては私たちの活動内容をしっかりと伝え、対象者ごとにアテンドメンバーを専任し、フォロー体制を万全にして入会へ繋げていきます。60年続く由緒ある川口青年会議所の、益々の発展を担う新たなメンバーを迎え、15名の拡大を目標に、些細な情報も見逃さず即行動に移せるよう、会全体で拡大に取り組みます。

### 【心をつかむ広報と厳格な組織運営】

#### ・心をつかむ広報

1つの事業を行うにあたり、私たちは時間を使い綿密な計画を立て、事業対象者の意識改革を図ろうと心を砕いています。それぞれの事業には、何かをより良くしたいという想いや願いが込められております。それを伝えるために、定型案内文やチラシ画像を各媒体へ配信するだけではなく、事業担当委員会へ取材を行い、事業に関わる私たちの姿勢を記録し、発信します。また、2022年に川口青年会議所のブランディングを目的に始めた「かわぐちロゲイニング」は、市内各所に設けたチェックポイントをめぐる自転車競技であり、参加者にまちの魅力を伝えることができる事業です。これまでに行政、パートナーシップ企業をはじめ多くの協力者とのご縁を結ばせていただき、強い運営の基盤を築くことができました。

本年はより多くの参加者を募り、広く川口の魅力を伝えるとともに、地域を巻き込み共創する川口青年会議所を発信します。

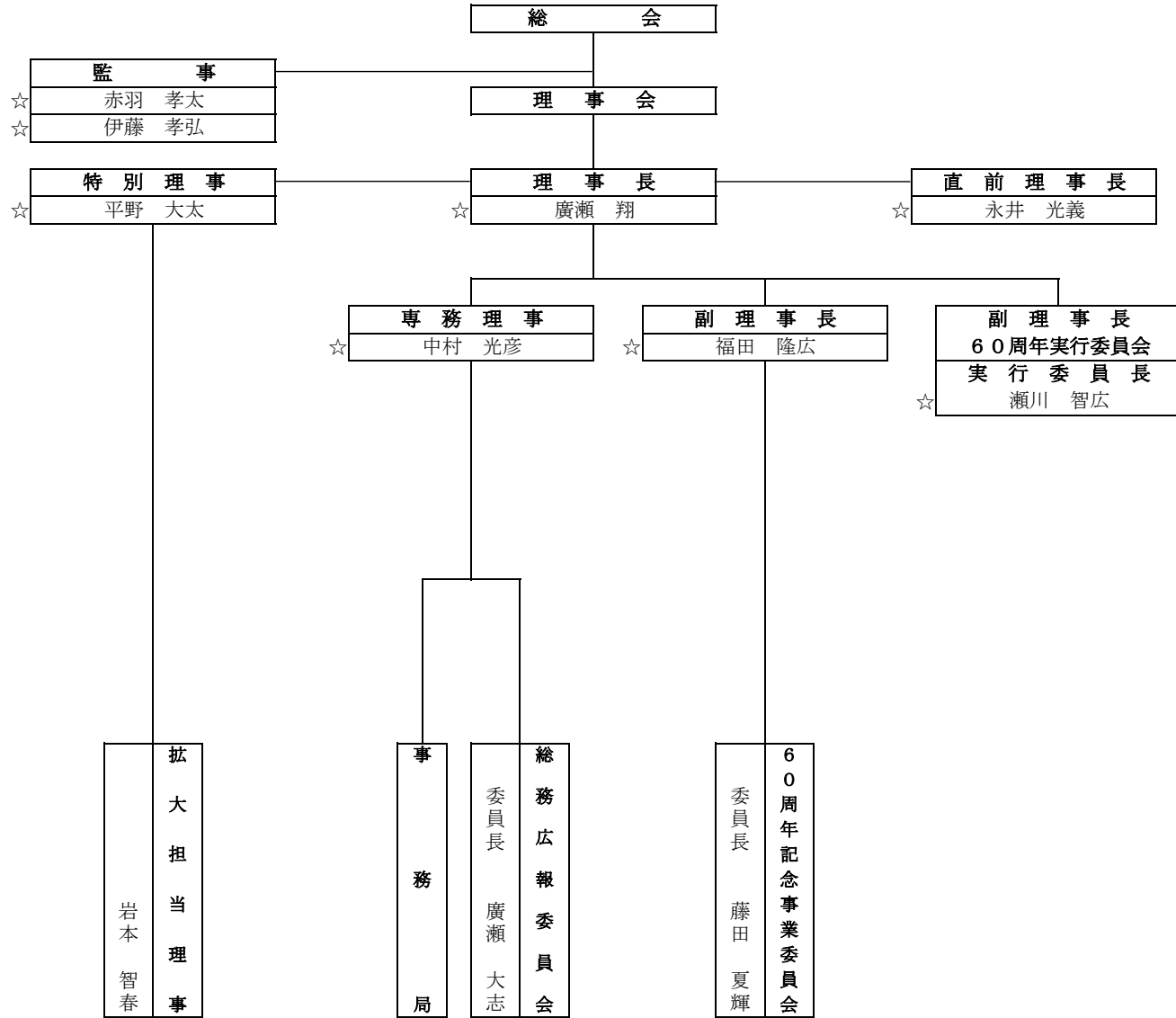
・ 厳格な組織運営

総務はLOMの柱であり、予算管理、総会、理事会の設営を基本とし、公益社団法人としての諸手続きなど重要な役割を担います。やるべきことを肅々とこなすだけでなく、総会では出席率向上の工夫を検討していただきます。また新人メンバーをはじめ在籍するメンバーに、自分たちの運営状況について理解できるように、定期的に対内への周知活動を行なっていただきます。環境整備として、J Cルーム内物品の管理他、P C内のデータやカメラ等映像データを整え、過去の記録の紛失を防ぎます。

【おわりに】

青年会議所に入会する動機は様々です。私自身は、会社の業務命令で入会したことが始まりでした。仕方なく出席していた自分が、活動を通して苦楽を共にするメンバーを仲間と思えるようになり、そのような仲間ができたからこそ、今も活動を続けられています。仕事をしながら青年会議所活動をするのは、非常に大変なことです。しかし、それを乗り越えて活動しているメンバーを私は尊敬し、また、自分自身同様に活動できていることが誇りとなり、自信となっています。それぞれ入会の経緯も全く異なる中で、偶然時を同じくして共に活動し、その結果として今の自分があるのは、川口青年会議所のお陰であると感謝をしています。活動を通じて多くの出会いがあり、大きな成長を得られるのが川口青年会議所です。協力して新しい何かを生み出す「共創」の第一歩がメンバー同士の切磋琢磨であり、そこで実現した新しい自分が、また新しい共創を生み出していきます。この流れを次代へ、次代へと引継ぎ、100年先も続く川口青年会議所を共に創り上げていくことで、明るい豊かな社会の実現に繋がると確信します。

公益社団法人 川口青年会議所 2024年度 役員組織図



★印はスタッフ会議メンバーとする